

①-(イ)記入例

2号①-イ

令和 6 年 7 月 1 日

港区長殿

申請者住所 港区芝5-36-4
名称 OOO株式会社
電話番号 03-6435-0000

※諸外国政府が実施している日本国からの水産物の輸入を停止する措置に伴い、当該諸外国において日本国からの水産物の輸入を業とする者の名称

代表者名 代表取締役 □ □ □ 印

中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定による認定申請書(2-①-イ)

私は XXXX有限公司 が、令和 5 年 8 月 2 4 日 から 日本国からの水産物の輸入の制限 を行っていることにより、下記のとおり同社との直接取引について売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定に基づき認定されるようお願いいたします。

※日本国からの水産物の輸入を業とする者と直接的な取引関係があり、その取引依存度が20%相当以上であること。

記

① XXXX有限公司 に対する取引依存度 20.0 % (A/B)

A: 令和 5 年 6 月 1 日から令和 6 年 5 月 31 日までの XXXX有限公司 に対する取引額等 2,400,000 円
B: 上記期間中全取引額等 最近6ヶ月または12ヶ月 12,000,000 円

② 売上高等 (イ) 最近1か月間の売上高 (D-C)/D x 100 直近1ヶ月の実績で令和5年8月24日以降であること (例)9月10日から10月9日 (翌月の応当日前日までの1か月の売上高の実績) 減少率 10.0 % (実績) 10%以上の減少が必要

C: 事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等 900,000 円
D: Cの期間に対応する前年1か月間の売上高等 1,000,000 円

(ロ) (イ)の期間も含めた今後3か月間の売上高等の実績見込み (D+F)-(C+E)/(D+F) x 100 減少率 10.0 % (実績見込み) 10%以上の減少が必要

E: Cの期間後2か月間の見込み売上高等 1,800,000 円
F: Eの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 2,000,000 円

区認定欄

この部分は何も記入しないで下さい。

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

港区認定第 号

港区長 清家 愛